

1 水 泳 競 技

- 1 日 時 平成27年 9月5日(土)～9月6日(日)
 開 場 9月5日(土) 11:00～
 9月6日(日) 8:30～
 監督会議 9月5日(土) 12:00～12:30(大分市営温水プール)
 開 始 式 // 13:00～13:10 //
 競技開始 (第1日目) 9月5日(土) 13:20～17:30
 (第2日目) 9月6日(日) 10:00～14:00
 閉 会 式 // 14:15～14:30

2 会 場 大分市営温水プール(公認プール 25m 8コース)

3 実施要領

(1) 種 別 郡市対抗

(2) 種 目 ()内は参加できる選手人数

性別	種目 年齢区分	自由形	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人 メドレー	リレー	メドレーリレー
		男	30歳未満 200m (2)	100m (2)	100m (2)	100m (2)	100m (2)	200m (2)
	30～40歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)	—	200m 年齢区分 30歳以上	
	40～50歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)	—		
	50～60歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)	—		
	60歳以上	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)	—	200m 年齢区分なし	200m 年齢区分なし
女	30歳未満	50m (2)	50m (2)	50m (2)	50m (2)	—		
	30～40歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)	—		
	40歳以上	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)	—		

(3) 競技方法

- ① 競技順序はプログラムに記載する。
- ② 競技は、第1日目(9月5日)に各種目の予選を行い、第2日目(9月6日)に決勝を行う。
- ③ 予選はタイムレースで行い、各種目上位8名で決勝を行う。
- ④ 予選は棄権者が出て8名以下になっても行う。
- ⑤ 各種目予選出場者・チームには、参加点(1点)を与える。(ただし、泳法違反なく完泳した選手・チームのみとする。)決勝で棄権者・棄権チームが出た場合は、補欠2まで繰り上げる。
- ⑥ 各決勝種目ごとに、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、……8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、3位12点、4位10点、……8位2点とする。
- ⑦ 優勝は男女総合点の多少により決定する。同点の場合はリレーの成績により決定する。なお、参加郡市数が種別5郡市に満たないとき県要項のとりの得点計算とする。

(4) 参加方法

- ① 各郡市とも、男子チーム(監督1名、選手24名以内)・女子チーム(監督1名、選手16名以内)とする。(男子選手24名・女子選手16名の中にリレーメンバーも含まれる。)
- ② 30歳未満の男女の部は、各種目とも2名以内、一人2種目以内(ただし、リレーを除く。)を申し込むことができる。
- ③ 男子30歳～40歳未満、40歳～50歳未満、50歳～60歳未満、60歳以上及び女子30歳～40歳未満、40歳以上の部は、各種目とも1名、一人1種目(ただし、リレーを除く。)を申し込むことができる。
- ④ 年齢区分の該当者は、その年齢区分以外の種目に出場することはできない。ただし、男子200mメドレーリレーは30歳以上で構成する。男子400mメドレーリレー、女子200mメドレーリレー、男女200mリレーは年齢区分で規制しない。
- ⑤ 県内の大学生及び大分工業高等専門学校4・5年生は、原則として出身中学校郡市から出場するものとする。ただし、次の者は居住郡市から出場できる。
 - a 県内に在住し、県外大学に通学している者
 - b 県外出身者で、県内の大学及び高等専門学校に在学する者
 - c 教員・警察官は、勤務地から出場するものとする。ただし、教職員については、当該郡市の承認を得て居住郡市から出場できる。
 - d 通信制・定時制については、在住地より出場できる。
- ⑥ 年齢は平成27年4月1日現在の満年齢とする。
- ⑦ 参加申込みについて
日本水泳連盟Webエントリーにて申し込むこと。

(5) 表 彰

- ① 決勝3位までに入賞した者(郡市)を表彰する。
- ② 個人、リレーの表彰はレース後ただちに行い、総合男女・男子優勝・女子優勝の表彰は、閉会式で行う。